

域学連携 遠野プログラム 冬合宿

春休みに震災復興の支援活動と冬の滞在観光を体験しませんか？

夏の合宿には約 40 名の学生が参加し、合宿で感じたことを基に実現可能なツアープランを提示してくれ、遠野ボランティア・ツーリズムの構築に繋がっています。

寒さが厳しい冬でも、被災地では支援の手が求められます。地域づくりだけでなく、福祉サービスや臨床心理からのアプローチも大切です。

冬ならではの観光も魅力的ですし、39年間も継続している市民挙げての大きなイベント「遠野物語ファンタジー」を市民とともに運営するのも今回の目玉です。



■ 活動地域

岩手県遠野市に滞在休養しながら沿岸域の被災地へボランティアに出掛けます。

■ 合宿期間

2月16日（日）夜大学 出発
2月17日（月）～24日（月） 遠野での7泊8日の合宿
2月25日（火）朝大学 到着

■ 活動内容

東日本大震災で被災した沿岸域の仮設住宅住民との交流支援
遠野物語ファンタジーの事前準備・当日の運営支援
休養日に遠野市内での雪遊びやスキーも？
活動報告会の資料作成とプレゼンテーション

■ 参加費用

往復の交通費、滞在中の交通費、研修施設での宿泊費は遠野市が負担
その他の食費などは自己負担（目安は1万円前後）

■ 募集人数

20名程度

■ 参加申込

参加申込書を実習指導室で受け取り、1月8日（水）～14日（火）に実習指導室に提出してください。参加メンバーは16日（木）に掲示します。

【遠野物語ファンタジー】

柳田國男が全国的に有名にした「遠野物語」。遠野にはたくさんの口承民話があり、それらの話を拾い上げ市民の手作りで公演する市民と行政の共同での取り組み。演劇に加え、自作のオリジナル音楽の生演奏、バレエ、民俗芸能を盛り込んだ総合創作舞台です。

（遠野市ホームページより抜粋）



短期プログラムもあります！（10名程度：同時に募集します）

2月8日（土）～9日（日）※前後で移動時間（バス利用等）を別途伴います
遠野市旧土淵中学校にて（詳細は追って掲示します）
立ち寄り農家などの体験、交流会、意見交換会、民泊など